

会報



校歌 『愛の学び舎』

井田誠一 作詞

宮田 進 作曲

すずかけの 若葉の窓べ
友と語らう 今日のよろこび
平和の小鳩 空たかく
ああ あふれる 智恵の泉
自由の学び舎 八王子学園

武蔵野の みどりの丘べ
友と夢みる 明日のしあわせ
文化の光 野にみちて
ああ きらめく 若き力
自由の学び舎 八王子学園

花かおる 心の広場
日ごといそしむ 愛のまなびや
希望の旅路 雲とおく
ああ はばたく 智恵のつばき
自由の学び舎 八王子学園



ご 挨拶

八王子学園同窓会
会長 濱野 益 男

平素は同窓会活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

母校八王子学園は、現在の地に小さな、小さな中学校として誕生し、本年創立90周年を迎えました。八王子学園同窓会は申すまでもなく、八王子学園の卒業生をもって組織されており、発足から本年で77年目となりました。

本会会員である約45,000名を超える卒業生は、社会の各地、各方面で活躍されて居られ、誠に同慶に耐えません。

本会は、卒業生相互の親睦と交流を図ると共に、在校生の活動に対して、支援、応援をしております。最近の同窓会を顧みると、本校に限らず、若い同窓会会員の総会への参加が減っており、各校、各同窓会が苦慮されているところです。本校においても、このところ何年もの間、若い世代の総会への出席率が問題になっておりますが、未だ解決できておりません。高校時代は、数多くの歌にも出てくるように、人生の中でとても大切な出会いや思い出のできた3年間であったことと思うとき、本当に残念に思います。

今年も同窓会定期総会を迎えました。定期総会は、昨年一年間の活動について、また、新年度の計画等についてご審議いただく年に一度の全体会議の場です。同時に、高校時代を思い出して母校を訪れ、旧交を温めあうことができる大切な機会です。どうぞ、ぜひ総会にご参加いただいで会員相互の親睦を図っていただきますと共に母校の現況をご覧いただきたいと思ひます。

ご挨拶

学校法人八王子学園

理事長 塚本吉紀

同窓会の皆様にはご健勝にて日々を送られていることお喜び申し上げます。

今年の夏は酷暑で気温40度を越え、一方では、局部的豪雨が多く西日本災害が、また、変わったコースを通り日本を縦断する台風も現われた年でもあり、「地球はどうなったのだろう」と言う言葉が飛び出す異常気象を感じる年でありました。

「今年も八王子球場に行ったよ」「早実に勝った時はこれは決勝に行かれると思った」と神宮球場で声をかけてきた友人がいました。さらに、「水泳、バスケットはインターハイに出場し、良い成績を上げている強豪校だ、それと陸上では男子400mリレーでは全国優勝し、他でも入賞していた」と語りかけてくれた。また、私が出席したある会では「確か、プラスバンドは全国大会に常に東京代表で出る有名校だ」「今は進学校であると子どもからも聞いたことがある」と、「まさに今の八王子学園は文武両道校だ、昔のイメージは今の学園には当てはまらない」と。学校の存在がその会の中に存立し、八王子学園の生徒たちの活躍がしっかりと知れ渡っていることを実感したのでした。

同窓会総会にお招きを頂き有難うございます。同窓会には日頃より物心両面でご理解、ご支援を頂き感謝を申しあげます。本年、本園は創立90周年を迎えました。本園の歴史をしっかりと顧み、より充実をしていかねばと感じております。それには、本園のモットー「人格を尊重しよう、平和を心に培おう」を生徒がしっかりと心に刻み、自らの育成にも日々の生活の中で努力をしてほしいと思うのです。併せて、教職員が生徒への支援、援助の言葉かけを適時、的確に丁寧にて与えて頂けたら、その効果はより浸透したものになると思います。八学祭の各会場での生徒の姿と笑顔に“自信と満足感”を持ったと感じ取ることが出来、生徒と教職員が一丸となり活動しているなあと安堵しました。

後輩たちの素晴らしい活躍を精神面、環境面での応援と共に支援面でも関わりを持つ、同窓会の皆さんは後輩の活躍に喜んでおられると思います。一方、在校生が忘れてはならないことは、多くの先輩たちの今までのいろいろな場面での努力と、その継続により成果が社会で評価されていることを肝に銘じ、さらに努力を続けなくてはならないと思います。

今の教育界での最大の課題は少子化であると思います。経済への影響はもとより、園児の定員確保の厳しさが幼稚園で始まっております。社会は今、私立中学受験ブームの方向へ傾いておりますが、その年齢のお子さんの人口が年々減少にあるだけに、中高が描いている学力の高い生徒の確保に厳しさが徐々に訪れてくると思われまます。自分で自分を磨く向上心や意欲の気持ちをしっかりと持ち、人口減になっても自分で自分を磨くことに努力する意欲ある子が、自分の目指す学校として八王子学園を選び受験し、通学してほしいと強く願っています。少子化による八王子学園への影響を、同窓生の温かい声援を頂きこの課題を乗り越えたいと思っております。

最後になりましたが、同窓会の皆様のご健勝をお祈りし、末永い母校へのお力添えをお願いしご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶と本校の様子

八王子学園八王子中学校・高等学校

校長 小山 貢

同窓会会員の皆様におかれましては、各方面でご活躍のこととお慶び申し上げます。また、本校創立以来、八王子学園八王子中学校・高等学校が発展し今日に至る間、クラブ活動や教育活動などに対する物心両面のご支援を頂き深く感謝しております。

野球部の本年の夏の甲子園は、残念ながら準々決勝の東海大菅生戦に惜敗し出場できませんでしたが、多数の同窓会の方々が球場に応援に詰めかけていただき感謝に堪えません。

平成24年度に中学校を開校し7年目を迎え、在校生は中学校10クラス267名、高等学校39クラス1460名、中高合計1727名で新年度を迎えました。

創立者市川英作先生の教育理念「人格を尊重しよう・平和を心につちかおう」に基づき、生徒の多様な価値観や将来の希望に合わせて、中学では東大医進クラスと一般特進クラスのコース制を採用しています。また、高校では文理コース（特進クラス・選抜クラス・進学クラス、総合進学コース<文科系/音楽系/美術系>）、アスリートコースの3コース・3クラス・3類系を採用しています。

教職員がお互いの思いをひとつにし、生徒がお互いの価値観や多様性を尊重しながらお互いに切磋琢磨し自立を目指す教育活動を推進するとともに、高いレベルでの文武両道を目指しております。

同窓会の皆様には、今後とも変わらぬご協力とご支援をよろしくお願い申し上げますとともに、ますますの発展をご祈念いたします。（次の表は、本年4月の主な大学入試結果）

大学名	学部名	現役	過年	合計	大学名	学部名	現役	過年	合計
茨城大学	教育学部	0	1	1	早稲田大学	基幹理工学部	1	0	1
京都大学	工学部	1	0	1	早稲田大学	教育学部	2	1	3
群馬大学	理工学部	0	1	1	早稲田大学	社会科学部	1	2	3
埼玉大学	教育学部	1	0	1	早稲田大学	商学部	1	0	1
埼玉大学	経済学部	0	1	1	早稲田大学	政治経済学部	1	0	1
埼玉大学	工学部	1	0	1	早稲田大学	先進理工学部	0	1	1
静岡大学	理学部	0	1	1	早稲田大学	創造理工学部	1	1	2
信州大学	教育学部	0	1	1	早稲田大学	人間科学部	0	2	2
信州大学	農学部	1	0	1	早稲田大学	文学部	2	0	2
千葉大学	工学部	0	1	1	早稲田合計		9	7	16
筑波大学	体育専門学群	0	1	1	慶應義塾大学	看護医療学部	1	0	1
電気通信大学	情報理工学域	2	1	3	慶應義塾大学	環境情報学部	1	1	2
東京外国語大学	言語文化学部	1	0	1	慶應義塾大学	総合政策学部	0	2	2
東京海洋大学	海洋工学部	0	1	1	慶應義塾大学	文学部	4	0	4
東京海洋大学	学部不明	0	1	1	慶應義塾大学	理工学部	2	1	3
東京学芸大学	教育学部	3	0	3	慶應合計		8	4	12
東京芸術大学	音楽学部	2	0	2	上智大学		6	1	7
東京芸術大学	美術学部	1	0	1	東京理科大学		16	13	29
東京工業大学	第4類	1	1	2	早慶上智理科大合計		39	25	64
東京農工大学	工学部	0	1	1	明治大学		34	15	49
東京農工大学	農学部	1	0	1	青山学院大学		16	15	31
富山大学	理学部	0	1	1	立教大学		21	7	28
東北大学	教育学部	1	0	1	中央大学		39	16	55
横浜国立大学	理工学部	1	0	1	法政大学		36	17	53
横浜国立大学	学部不明	0	1	1	MARCH合計		146	70	216
首都大学東京	経済経営学部	1	0	1	杏林大学	医学部	0	1	1
首都大学東京	健康福祉学部	1	0	1	東海大学	医学部	0	1	1
首都大学東京	システムデザイン学部	4	0	4	日本歯科大学	新潟生命歯学部	1	0	1
首都大学東京	人文学部	1	0	1	鶴見大学	歯学部	1	0	1
首都大学東京	都市環境学部	1	1	2	城西大学	薬学部	0	2	2
首都大学東京	法学部	4	0	4	昭和大学	薬学部	1	0	1
首都大学東京	理学部	0	1	1	昭和薬科大学	薬学部	1	1	2
都留文科大学	文学部	1	0	1	帝京大学	薬学部	1	0	1
滋賀県立大学	人間文化学部	0	1	1	帝京平成大学	薬学部	2	1	3
前橋工科大学	工学部	0	1	1	東京薬科大学	薬学部(男子部)	0	1	1
山梨県立大学	国際政策学部	1	0	1	東京薬科大学	薬学部(女子部)	1	1	2
横浜市立大学	国際総合科学部	0	1	1	日本大学	薬学部	0	1	1
神奈川県立保健福祉大学	保健福祉学部	2	0	2	武蔵野大学	薬学部	1	0	1
国公立合計		33	19	52	明治薬科大学	薬学部	3	1	4
					横浜薬科大学	薬学部	2	0	2
					医歯薬合計		14	10	24

定期総会次第

平成30年11月4日(日) 午後1時 開会

司会進行：副会長

- ◎ 開会の辞 八王子学園同窓会 副会長
- ◎ 校歌「愛の学び舎」斉唱
- ◎ 同窓会長挨拶 八王子学園同窓会 会長 濱野 益 男
- ◎ 来賓祝辞 学校法人八王子学園 理事長 塚本吉紀 殿
八王子学園八王子中学校・高等学校
校長 小山 貢 殿
- ◇ 議長等の選任 議 長 (高校 回)
書 記 (高校 回)
議事録署名人(2名) 濱野 益 男 (高校4回)
新井 雅 之 (高校30回)
- ◎ 議 事
 - 平成29年度 事業報告
 - 平成29年度 決算報告
 - 平成29年度 監査報告
 - 平成30年度 事業計画(案)
 - 平成30年度 予算(案)
 - その他
- ◇ 議長解任
- ◎ 閉会の辞 八王子学園同窓会 副会長

◆ 懇親会(於：富士森会館「海苑」)

平成29年度 事業報告

◎支援金等の贈呈について

母校在校生の芸術、スポーツ等の部門で優れた活動、成果に対して同窓会の事業の一環として行っている支援金等の贈呈。本年度も各部門で在校生の目覚ましい活躍がありました。本会では、「支援金等支給規定」によりこれを顕彰した。

◎同窓会々報の発行

平成29年11月1日 同窓会報第19号を発行した。

◎卒業生に記念品の贈呈

「祝卒業 八王子学園同窓会」の銘を入れた電波時計を贈る。また、「同窓会報」を特別に装丁し、卒業生全員に渡した。

◎会議等の開催と参加


- | | |
|-------------|--|
| 平成29年11月 5日 | 第77回八王子学園同窓会定期総会を母校マルチメディア教室で開催。
総会では、平成28年度事業報告、決算報告及び平成29年度事業計画案及び予算案等を審議、承認した。
第二部懇親会を富士森会館「海苑」に会場を移し行った。 |
| 12月21日 | 男子バスケット部ウインターカップ出場壮行会 役員が出席した。 |
| 平成30年 3月 6日 | 八王子学園八王子高等学校卒業式（オリンパスホール八王子）
同窓会々長より祝辞を贈る。
式典終了後、同窓会役員会を開催。支援金支給規定について協議した。 |
| 3月16日 | 八王子学園八王子中学校卒業式 役員が出席した。 |
| 4月 6日 | 八王子学園八王子中学校・高等学校入学式（オリンパスホール八王子）
役員が出席した。 |
| 4月23日 | 同窓会役員会を開催。支援金支給規定、その他について協議した。 |
| 7月 7日 | 陸上部高校総体出場壮行会 役員が出席した。 |
| 14日 | 男子バスケット部高校総体出場壮行会 役員が出席した。 |
| 9月22日 | 水泳部ユースオリンピック出場壮行会 役員が出席した。 |
| 27日 | 同窓会役員会を開催。以下について協議した。
1. 総会後の懇親会々場予約について
2. 支援金支給規定の改正等について |
| 10月 4日 | 同窓会三役会を開催。同窓会会則等の改正について協議した。 |
| 10日 | 平成29年度会計監査の実施。 |
| 同日 | 同窓会幹事会を開催。以下について協議した。
1. 同窓会総会の開催について
2. 同窓会会則等の改正について |
| 14日 | 吹奏楽部全日本吹奏楽コンクール出場壮行会 役員が出席した。 |


監査報告書

平成30年11月1日

八王子学園同窓会

会長 濱野 益男 殿

監事 長谷部 建司 

監事 池上 洋平 

私共は、八王子学園同窓会の平成29年度(第77回、平成29年11月1日から、平成30年10月31日まで)収支報告書について、本日、同窓会事務局内で監査いたしました。

監査の結果、下記のとおりご報告いたします。

記

八王子学園同窓会の平成29年度収支報告書は、銀行等通帳、帳簿記録及び証憑書類の記録と一致しており、また、収入及び支出の内容については特に指摘すべき事項はありませんでした。

よって、私共は上記の収支報告書が八王子学園同窓会の収支状況を適正に表示しているものと認めます。

以上

平成29年度(第77回) 八王子学園同窓会収支報告

自 平成29年11月 1日

至 平成30年10月31日

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	摘 要
前年度繰越金	9,840,313	9,840,313	普通預金(4,825,501円、きらぼし銀行西八王子支店) 定額郵便貯金(5,000,000円) 郵便貯金(14,812円)
入会金(終身会費)	3,738,000	3,745,000	@7,000円×535名
預 金 利 息	50	172,670	きらぼし銀行普通預金利息(43円) 定額郵便貯金満期利息(172,627円)
雑 収 入	80,000	70,000	懇親会参加費(@1,000円×70名分)
合 計	13,658,363	13,827,983	

支出の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	摘 要
総 会 費	630,000	573,900	総会々食代(29.11.5、於:富士森会館「海苑」)、他
会 議 費	230,000	98,500	役員会(20,000円)、理事会(12,630円)、三役会(14,720円)、幹事会(51,150円)
印 刷 製 本 費	430,000	239,371	卒業生配布用会報印刷代(167,875円)、総会配布用会報印刷代(42,768円) 幹事会・総会出欠往復ハガキ印刷代(20,088円) 総会開催ハガキ印刷代(8,640円)
事 務 局 費	150,000	150,000	諸経費
通 信 費	120,000	105,600	幹事委嘱状郵送代(3,920円)、幹事会・総会出欠往復ハガキ代(620枚、76,880円) 総会開催通知ハガキ代(400枚、24,800円)
交 通 費	25,000	12,660	理事長・校長総会時交通費 役員交通費(遠方来校者)
援 助 費	2,000,000	1,425,000	クラブ支援金等
慶 弔 費	30,000	10,000	役員退任に伴う永年功労顕彰費
諸 会 費	20,000	0	
記 念 品 費	530,000	487,920	卒業記念品代(電波時計、@912円×535個)
雑 費	50,000	1,125	賞状用額代(1,125円)
予 備 費	300,000	0	
合 計	4,515,000	3,104,076	

差 引 残 高	9,143,363	10,723,907	次年度繰越金 普通預金(5,536,468円、きらぼし銀行西八王子支店) 定額郵便貯金(5,000,000円) 郵便貯金(187,439円)
---------	-----------	------------	---

平成29年度 クラブ支援金等内訳

【クラブ支援金内訳】

吹	奏	楽	部	210,000 円							
書	道		部	50,000 円							
陸	上	競	技	部	220,000 円						
男	子	バ	ス	ケ	ツ	ト	ボ	ー	ル	部	335,000 円
女	子	バ	ス	ケ	ツ	ト	ボ	ー	ル	部	50,000 円
水		泳								部	250,000 円
野		球								部	100,000 円
										計	1,215,000 円

【八学杯協賛金内訳】

男	子	バ	ス	ケ	ツ	ト	ボ	ー	ル	部	60,000 円
女	子	バ	ス	ケ	ツ	ト	ボ	ー	ル	部	60,000 円
柔		道								部	90,000 円
										計	210,000 円

合計 1,425,000 円

平成30年度 事業計画(案)

例年の同窓会活動を踏襲するとともに、同窓会活動の活性化と効率化を図る活動を進めて参ります。

◎支援金等の拠出について

同窓会の事業として、母校在校生の優れた活動に対し行う援助活動は本年度も継続して実施して参ります。

◎同窓会報の発行

同窓会報第20号を平成30年11月1日に発行します。また3月には新会員用(卒業生用)の会報を作成し、交付する予定です。

◎卒業生に記念品の贈呈

新卒業生に対する記念品の贈呈は、例年の通り本年度も実施の予定です。品物等については、後日、協議の上決定します。

◎会議等の開催

三役会、理事会、幹事会等の会議を開催し、必要に応じ会則の検討、会報発行に係わる委員会を開催します。

同窓会からのお知らせ

◆平成30年度 同窓会定期総会について

下記のとおり開催いたしますので、同窓生の皆様奮ってご参加下さい。

日時 2019年11月3日(日) 午後1時より

会場 母校マルチメディア教室

※総会終了後、懇親会を開催いたします(会費1,000円予定)。

平成30年度(第78回) 八王子学園同窓会収支予算(案)

自 2018年11月 1日
至 2019年10月31日

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額	摘 要
前年度繰越金	10,723,907	普通預金(5,536,468円、きらぼし銀行西八王子支店) 定額郵便貯金(5,000,000円) 郵便貯金(187,439円)
入会金(終身会費)	3,262,000	@7,000円×466名
預 金 利 息	50	普通預金利息
雑 収 入	60,000	懇親会参加費(@1,000円)、他
合 計	14,045,957	

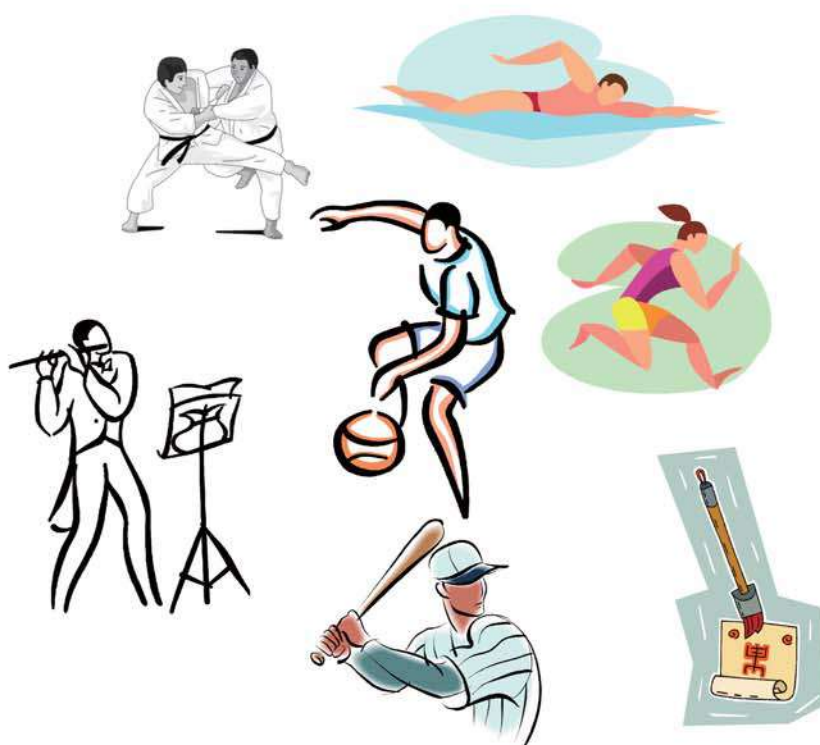
支出の部

(単位:円)

科 目	予算額	摘 要
総 会 費	600,000	総会々食代(30.11.4、富士森会館「海苑」)、他
会 議 費	200,000	役員会・理事会・三役会・幹事会等会議費
印 刷 製 本 費	300,000	卒業生配布用会報印刷代、総会配布用会報印刷代 幹事会・総会出欠往復ハガキ及び総会開催ハガキ印刷代
事 務 局 費	150,000	諸経費
通 信 費	120,000	幹事委嘱状郵送代、幹事会・総会出欠往復ハガキ代、総会開催通知ハガキ代
交 通 費	25,000	役員交通費(遠方来校者)
支 援 費	2,000,000	クラブ支援金等
慶 弔 費	30,000	
諸 会 費	20,000	
記 念 品 費	530,000	卒業記念品代
雑 費	50,000	
予 備 費	300,000	
合 計	4,325,000	

差 引 残 高	9,720,957	次年度繰越金 普通預金(4,533,518円、きらぼし銀行西八王子支店) 定額郵便貯金(5,000,000円) 郵便貯金(187,439円)
---------	-----------	---

支援金支給クラブの活動報告



同窓会の皆様には、日頃より多大なご支援ご協力を賜り深く感謝しております。また、各大会出場の際にはご援助も頂き、重ねて御礼申し上げます。

さて、今年の夏のご報告ですが、まずは8/10(金)～15(水)府中の森芸術劇場で行われた『第57回東京都高等学校吹奏楽コンクール』にA組(55名)・B組(35人)・C組(20人)の全部門に出場致しました。



昨年同様、B組は名誉顧問の高瀬新一郎先生に指揮をとっていただき、A・C組を私が指揮をさせていただきました。今年も全ての組で金賞を受賞、C組は金賞の中でも第1位(85団体出場)に当たる最優秀賞を受賞し、A組は東京都大会へと駒を進めました。今年は例年に比べ部員が141名と多く、コンクールに出場できないS(サポート)組が31名もいたことで、各組が本番で力を発揮できる大きな要因にもなりました。

そして9/9(日)に行われた『第58回東京都吹奏楽コンクール』に出場しました。会場は、予選と同様府中の森芸術劇場で行われました。この大会は、8月の予選で出場した75校のうち上位12校が出演するもので、どの学校も大変素晴らしい演奏を披露しました。6校が金賞となるハイレベルなコンクールの中、本校も金賞を受賞し、金賞の中でも上位3団体が推薦を受ける全国大会出場権を獲得しました。2年連続での全国大会出場は初めてのことで、全国大会常連校としての第一歩を踏み出せる結果となりました。東京都代表としてさらに良い演奏ができるように、磨きをかけていきたいと思っております。



次に、『第31回全日本マーチングコンテスト東京都大会』が8/25(土)にエスフォルタアリーナ八王子で開催され、本校は高校以上の部に出場しました。6団体が出場し、そのうちの2校が金賞を受賞。本校は金賞を受賞することができましたが、全国大会に進めるのは1団体のみで、本校は2位であったため全国大会の出場権は逃してしまいました。

八王子学園の歴史の中で間違いなく一番良い出来であっただけに、結果を受け止めるのに時間がかかってしまいましたが、この悔しさを次の大会に繋げていこうと誓い合いました。

今年は、本校の歴史の中で6回目となる吹奏楽コンクールの全国大会に出場できます。八学らしい美しい奥深いサウンドを全国の舞台でしっかりと届けられるように、最後まで努力をして金賞受賞を目指します。また、今年は12月に台湾で行われる嘉義国際音楽節に招聘され日本の代表として出場してまいります。このように、国内外で活動できるのも日頃より厚いご声援をくださる同窓会の方々をはじめ、学校関係者全ての方のお陰と心より感謝申し上げます。



その他にも、幼稚園や小中学校、大学、市内外からの依頼演奏等、沢山の本番を控えております。一つ一つの本番を大切に、本気で楽しめる音楽を目指し、持ち前の笑顔で元気に活動してまいりますので、今後とも変わらぬご支援ご指導の程、よろしくお願い致します。

感 謝

八王子学園

柔道部監督 川野 昭吾

今年度も同窓会の方々から柔道部に多大なご支援を賜り、心より御礼を申し上げると同時に深く感謝いたしております。

現部員たちもやがて卒業して、同窓会のお世話になる事と思いますが、その時に3年間で賜った御恩の恩返しの一端でもできればと考えています。何卒、これからも変わらぬご支援のほど宜しくお願い申し上げます。



さて、柔道部の活動の方も皆様方のご期待に応えるべく、日々の稽古や年間数回行う遠征合宿を通して人間力の向上や柔道選手としての成長を目標に努力しております。しかし、なかなか満足行く到達点にまで至らないのが現状ですが、とにかく前を目指して一歩ずつ前進する事だけを心がけて精進しております。その中で培った実績として、この10年間の大会成績を次の通りにあげてみました。

- ・関東高校柔道大会 男子団体戦 連続出場を含む8回出場（通算20回出場）
- ・関東高校柔道大会 男子無差別級 出場（戸高）（通算12名出場）
- ・インターハイ 66kg級 出場（9位—藤阪）（通算5名出場）
- ・全国高校選手権 男子無差別級 出場（9位—戸高）（通算6名出場）
- ・全国体育系高校柔道大会 連続出場を含む8回出場

（優勝—1回、準優勝—2回、3位—1回、5位—3回）

その他東京都大会では10年間、団体戦・個人戦共に優勝、準優勝、3位など常に上位を維持しており、関東以上の大会でも教え子達が死力を尽くして戦って参りました。

また、この10年間で活躍した教え子達は卒業後各大学に進み、そこでも更なる精進を重ね、大学日本一や警察日本一などの活躍を見せ、現在、東京オリンピックの候補選手に名前があがっている者もいます。ひとりの指導者として小川直也につぐオリンピック選手を輩出できればこれに勝る喜びは無いと思っております。

更に現在も、日本大学、明治大学、日本体育大学、帝京大学、埼玉大学、国際武道大学、札幌大学、日本文化大学など全国区で活躍している強豪大学でそれぞれ教え子達が頑張っています。来年のご報告にはこれらの教え子の朗報をお伝えできるのではないかと今から楽しみにしております。

最後に、前述の通りに八王子学園柔道部は高校時代だけではなく、大学や警察、実業団でも活躍するなど、部の目標でもある「生涯柔道の確立」ができており、それは他校にも劣らない素晴らしい功績かと思えます。加えて息の長い選手寿命と活躍の度合いを見ますと他のクラブを大きく引き離すものであると指導者として自負いたしております。

私も定年まで数年となり、残された指導者人生を充実したものにするため、近隣で柔道会（川野柔道塾—八王子市、高尾の森柔道教室—八王子市、嶺心会—川崎市）を設立し支援してくれている教え子達の力を借りながら頑張っていきたいと思っております。これからも宜しくお願い致します。

毎年の応援に感謝いたします

八王子学園八王子高等学校

陸上競技部顧問 渡邊 大輔

日頃より同窓会の皆様には、関東大会、インターハイ、全国駅伝出場の際に激励の言葉や支援金を戴いたりとお世話になり有難うございます。

今年度のトラック&フィールドの試合結果は、5月の都総合体育大会では、男子総合3位、女子は4位という結果を残しました。この都大会の結果、群馬県正田醤油スタジアムで行われた関東



大会には多人数の出場となりました。関東大会では男子13名、女子12名が6位内に入賞し、9種目25名が8月2日から8月6日までスポーツの杜伊勢で行われたインターハイに出場することが出来ました。インターハイでは、男子4x100mRで優勝、女子4x400mRで6位、女子400mで8位、女子400mHで7位と4種目で入賞することができました。特に、4x100mRでは悲願の初優勝ができ、ふだんからお世話になっている方々に感謝の気持ちで一杯です。他の種目でも、決勝まであと一步の所で涙をのんだ種目も多く、有望な1、2年生が多くいるので、来年は今年より多く入賞することを目標としていきたいと思えます。

現在、短距離、跳躍においては都新人大会（9月22、23、24日実施）に臨んでいます。この新人大会で3位までの入賞者は、10月に山梨で行われる関東選抜新人大会に出場できます。また、10月には日本ジュニア・ユース選手権も愛知県で開催されます。全国レベルの標準記録を突破し17名がエントリーしています。

日本ジュニア・ユース選手権、関東選抜新人大会に出場出来なかった者においては来年の活躍を目指し日々練習に励んでいる毎日です。また、11月3日に行われる都駅伝では、男子のみの出場になりますが、6位入賞（関東大会出場）を目標に練習に励んでいます。

去年、今年と非常に良い流れができていますので、来年度におきましても、今年以上の結果を求め頑張っていきたいと思えます。今後とも応援の程よろしくお願い致します。

【乾坤一擲】【全国制覇】

八王子学園八王子高等学校
男子バスケットボール部
顧問 石川 淳一

同窓会の皆様には、平素より多大なるご支援ご協力を賜り深く感謝しております。また、各大会出場の際は貴会より援助金を授かり重ねて御礼申し上げます。

さて、今年度前半、我が部は関東大会並びにインターハイに出場することができました。目標を掲げながら、チーム一丸となって戦い、関東大会東京都予選においては2年ぶりに優勝を果たし、関東大会に駒を進めました。同大会では1回戦から順調に勝ち進み、決勝では桐光学園（神奈川）と対戦し一進一退の攻防が続き、残り1分まで勝敗がわからない展開でしたが、本校のシュートが決まり、優勝することができました。

インターハイ東京都予選も順当に勝ち進み、決勝リーグは実践学園高校、日本学園高校、成立学園高校とのリーグ戦となりました。結果は3勝全勝で優勝し2年ぶりのインターハイ出場を果たしました。

インターハイでは、関東大会優勝の権利でシード権を獲得していたため、2回戦からとなりました。2回戦川内（鹿児島）71-75、3回戦能代工業（秋田）90-60、ベスト4決東海大諏訪（長野）109-67、結果ベスト8で終わりました。

また、本校より国民体育大会4名が選出されるなど（3年：鴫田君、木村君、2年：半田君、ウスマヌ君）、本校の選手が全国レベルにおいても高い評価を受けるに至っております。

今後は11月より始まる高校バスケットボール界の最高峰“ウィンターカップ”、その予選突破と本大会出場を目指し、現在、日々練習に励んでいます。

インターハイ17回出場、関東大会19回出場を果たすものの、未だ強豪チームとは言い難く、これからも日々精進し、チームの目標、“全国制覇”“日本一”をもう一度勝ち取る為に、頑張っていきたいと思っております。

今後とも同窓会の皆様方には変わらぬご支援の程よろしくお願いいたします。



八王子学園八王子高等学校
女子バスケットボール部
顧問 宮内 慶喜

同窓会の皆様には、平素より多大なるご支援ご協力を賜り深く感謝しております。また、各大会出場の際は貴会より援助金を授かり重ねて御礼申し上げます。

さて、女子バスケットボール部活動の様子をご報告いたします。

今後とも同窓会の皆様方には変わらぬご支援の程よろしくお願いいたします。

◇女子バスケットボール部の紹介

八王子学園八王子中学校・高等学校女子バスケットボール部は『心をひとつに』をモットーにインターハイ出場を目指し、毎日練習を重ねています。是非、声援をお願い致します。

※チームニックネーム『superbees』（蜂のようにうるさいディフェンスを目指します）



◇本校高校女子バスケットボール部も新1年生が10名入部し、2年生が5名、3年生が10名の総勢25名の大所帯になりました。みんな関東大会本大会出場、そしてインターハイ出場を目指して頑張っています。是非応援よろしく申し上げます。

◇平成30年度関東大会出場！

平成30年5/4・5/5に実施された、東京都女子バスケットボール関東大会東京都予選において第8位となり神奈川県川崎市で実施された第72回関東高等学校女子バスケットボール選手権大会へ3年ぶり6回目の出場を決めました。

6/9に実施された本大会では、山梨県代表の富士学苑高等学校と対戦し78-89で一回戦敗退となりました。対戦相手はベスト4に入る強豪でしたが、よく頑張った試合内容だったと思います。これからも毎年関東大会へ出場できるチームになれるよう頑張っていきます。

◇八王子市内大会優勝

春季・秋季の年二回開催される八王子市内女子バスケットボール大会では、出場18チーム中14年に渡り春季・秋季とも優勝を重ねています。昨年秋に実施された秋季大会でも優勝を果たしました。今年も連覇できるよう頑張ります。

◇新人戦大会

今年度のチームは、現在東京都でベスト8のランキングに位置しています。11月より始まる新人戦大会では東京都ベスト4を目指して頑張ります。

応援よろしく申し上げます。

八王子学園同窓会役員名簿

平成30年11月5日 現在

◇八王子学園同窓会役員（平成28年11月6日就任）

役職	氏名	卒業回	卒業年
会長	濱野 益男	高4回	昭27年卒
副会長	山口 善衛	旧4回	昭15年卒
〃	坂本 利男	高8回	昭31年卒
〃	根本 明	高16回	昭39年卒
〃	中島 憲	高17回	昭40年卒
〃	山田 実	高25回	昭48年卒
会計	武藤 富美子	高20回	昭43年卒
〃	鴨居 邦子	高21回	昭44年卒
理事	山田 勝彦	旧11回	昭21年卒
〃	内藤 一彦	高2回	昭25年卒
〃	黒沢 愛治	高3回	昭26年卒
〃	田中 克子	高14回	昭37年卒
〃	田中 勝	高14回	昭37年卒
監事	長谷部 建司	高16回	昭39年卒
〃	池上 洋平	高59回	平19年卒

◇同窓会選任法人理事

役職	氏名	卒業回	卒業年	選任条項
理事	山口 善衛	旧4回	昭15年卒	寄付行為第6条第四号
〃	濱野 益男	高4回	昭27年卒	寄付行為第6条第五号
〃	中島 憲	高17回	昭40年卒	〃

◇同窓会選任法人評議員

役職	氏名	卒業回	卒業年	選任条項
評議員	山口 善衛	旧4回	昭15年卒	寄付行為第22条第五号
〃	内藤 一彦	高2回	昭25年卒	〃
〃	坂本 利男	高8回	昭31年卒	〃
〃	田中 克子	高14回	昭37年卒	〃
〃	根本 明	高16回	昭39年卒	〃
〃	山田 実	高25回	昭48年卒	〃

八王子学園同窓会

事務局

〒193-0931

東京都八王子市台町4-35-1

八王子学園八王子中学校・高等学校内

TEL 042-623-3461

FAX 042-626-5646

URL <http://www.hachioji.ed.jp/>